

# 新年を迎えて 福岡市議会議員として新たな決意

新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は大変多くの方々に支えていただき、  
コロナ禍の中でも充実した活動ができました。

長引くコロナ禍と物価高。厳しい状況がな  
かなか改善しない日々がずっと続いています。

福岡市も今が転換期と言つても過言ではあり  
ません。

「福岡市は元気な都市」と言われていますが、  
近い将来に人口減少に転じることが確実視さ  
れている中、今のうちから将来に備えた市政  
を進めなければいけません。このままの市政  
が続いていけば、私たちの子や孫が大きな負  
担を背負うことになります。福岡市が「元気  
な今」だからこそ、変わらなければならない。

そんな転換期に福岡市議会議員として何が  
できるのか、常に自問自答を繰り返しながら  
過ごしてきました。一人の議員としてできる  
ことは小さいかもしれません、とにかく市  
民の皆さんとの声に真摯に耳を傾け、地域課題  
を把握し、行政に訴えてきました。  
残り任期はあと三ヶ月程度。今年はいよい  
よ皆さんの審判を仰ぐ年となります。引き続  
き福岡市議会議員としての役割を全うできる  
よう、精一杯活動していく所存です。皆さんの  
ご指導ご鞭撻を今年もどうぞよろしくお願ひ  
いたします。

福岡市議会議員(西区)

# 田中たかし

田中たかし一期目総決算  
福岡市政への取り組みを振り返る!

議会通信 vol.17  
(2023年冬号)

田中たかし市政相談所

住所 〒819-0378 福岡市西区徳永北14-27 1F  
TEL・FAX 092-407-6236  
E-mail tanakatakashi.office@gmail.com

Facebook



ホームページ



田中たかし



田中たかしのプロフィール

経歴 福大大濠高校卒業／拓殖大学卒業／法政大学大学院修了／国會議員政策秘書 等／福岡市議会議員(1期目)

所属 生活環境委員会副委員長／議会運営委員会委員／議会改革調査特別委員会委員／九大移転・跡地対策協議会委員 他

福岡市議会1期目の4年間で取り組んだ

質問 提案 要望 を  
一挙ご紹介します!

田中たかしは、本会議での議案質疑、一般質問だけでなく、  
生活環境委員会、環境審議会、都市問題調査特別委員会、九大移転・跡地対策協議会 等  
福岡市議会の様々な場面で、行政に対して積極的に質問・提案・要望をしてきました。



基本政策  
◆基本計画策定時の市民参加の促進

地域創生  
◆市街地調整区域の柔軟活用  
◆郊外観光地の充実と地域住人との調和

子育て支援  
◆妊娠・出産期の母親へ切れ目がない相談体制支援  
◆子育て世帯が住み続けられるまちづくり  
◆保育の質の向上  
◆子ども医療費の無料化

児童虐待対策  
◆児童相談所の体制強化  
◆児童虐待早期発見のために地域と連携した施策を  
◆父親に特化した虐待防止策・更生プログラムを  
◆(仮称)児童虐待防止条例の制定

医療・病院  
◆コロナ禍の市立病院の有効活用  
◆保健所の体制強化  
◆コロナ陽性者への手厚い支援  
◆コロナ在宅療養者の相談体制の充実

教育支援  
◆通学路の安全対策の推進  
◆学校給食無償化  
◆人口減少社会に向けて再利用可能な校舎建設を  
◆トイレの洋式化推進  
◆公立夜間中学校の充実した運営  
◆不登校児も含めたオンライン授業の充実

地域コミュニティ  
◆(仮称)自治基本条例の制定  
◆市から自治会・町内会に出される依頼事項の軽減  
◆マンション建築紛争未然防止のための施策  
◆自治会入会促進策の充実  
◆公民館への市職員配置も含めた機能強化

自然災害対策  
◆道路無電柱化の一層の推進  
◆レッドゾーン、イエローゾーンに住む方への対策  
◆河川整備基本計画の早期策定を県に要望  
◆避難所となる小学校・公民館につながる水道管の耐震化

観光  
◆地域に配慮した観光施設の整備  
◆環境配慮型の観光施策を  
◆糸島半島に観光周遊バスを  
◆サイクリストへの注意喚起表示  
◆糸島市との観光協定締結を

地下鉄・生活交通  
◆市営地下鉄の人員削減・料金改定は慎重に  
◆コロナ禍でも地下鉄利用者に負担の無い安定経営を  
◆駅構内空きスペースの有効活用  
◆姪浜一橋本間の交通充実  
◆JR筑肥線と市営地下鉄の乗り継ぎ割引料金の拡大を  
◆オンデマンド交通の推進  
◆渋滞緩和策の推進

労働  
◆保育士・介護士の待遇改善  
◆保育士の配置基準の見直し  
環境  
◆清掃・環境団体への手厚い支援を  
◆河川ゴミの成分調査を  
◆企業と連携した食品ロス対策  
◆次世代自動車普及のための積極的な施策を  
◆環境業務員へ活躍の場を

地元課題  
◆瑞梅寺川の河川清掃  
◆七寺川の浚渫  
◆西都北小学校の通学路の安全確保  
◆信号待ち小学生保護のための安全ポールの設置  
◆室見川氾濫防止のための県との連携  
◆周船寺ICのフルIC化  
◆九大までの交通環境整備  
◆今津大橋の早期架替  
◆唐津街道の渋滞緩和策

その他  
◆二級河川の管理権限移譲を  
◆大都市制度改革の早急な推進

## Request 1 小学生の通学路 安全確保!

小学生の列に車が突っ込むという痛ましい事故が後を絶たない事から、常任委員会などで道路下水道局や区役所に通学路の安全確保を訴えてきました。行政も重大性を認識し、市教育委員会や道路下水道局、福岡県警が連携協力して市内小学校の危険箇所を点検。西区内でも交差点等にポールが設置されています!



ポールの設置後

## Request 3 清掃団体と若い人材の 連携仲介を!

西区内でも多くの団体が河川清掃ボランティアをしてくれていますが、各団体それぞれ高齢化や資金面で悩みを抱えています。一方で、ボランティアに関心を持つ若者も多くいることから、その仲立ちを行政ができないか区役所に提案。西区役所とも何度も協議を重ねた結果、清掃団体、高校生、西区役所のコラボレーションが実現しました。今後も継続的な活動を引き続き要望しています!



## 地域編 議会で訴えてきた 要望が実現!

「どうせ言っても無駄だから」そう思っていませんか？  
そんなことはありません。地域の要望を議会で訴えてきた結果、実現できたこともあります。皆さんのお困りごと、ぜひ教えてください！ 次号は条例編

## Request 2 河川の浚渫で 氾濫防止!

激甚化する自然災害に対応するために、河川の維持管理は大変重要。特に浚渫は、河川内に堆積している土砂を除去することで、所定の流下能力を確保し、洪水などによる災害の発生を未然に防止するために欠かせません。地域からの要望を受けて、「草が生い茂る」七寺川の浚渫を道路下水道局に働きかけてきましたが、昨年実現されました！

